

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ひだまり

作成日 : 平成 23 年 3 月 31 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域のつきあい 地域住民からグループホームとして十分に認知されるよう入居者が地域とのつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流や協力関係の構築ができていない。	1. 地域住民が参加しやすい事業所内でのイベントを開催し、参加を呼び掛けていき日常的な交流を深めていく。	1地域自治体へ加入し、地域の清掃や花植え作業・敬老会などの地域活動への参加を継続して行う。 2事業所内での行事(7月BBQ・8月エイサー廻り・10月地域保育園児との交流会・12月クリスマス&忘年会・1月鍋パーティー)への参加を、入居者ご家族だけではなく地域住民へも参加を呼び掛けていく。 12ヶ月
2	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議を定期的に行っているが、議事録での内容確認や開催状況が確認できなかった。 会議時に毎回入居者がドライブへ行く為、入居者代表の参加や運営推進会議委員と入居者・職員との交流が見られない。	1. 運営推進会議の意義を踏まえた会議の開催とともに運営推進会議委員と入居者・職員との交流ができるようにする。	1. 定期的(2か月に1回)に運営推進会議を開催の都度、議事録の整理を作成し保管すると共にホーム内において閲覧できるようにする。 2. 推進会議の開催日には、おやつ会をしながら、推進会議委員と入居者・職員との交流ができるようにする。 12ヶ月
3	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 入居者や家族からの意見・要望は意見箱の設置や面会時に口頭にて・運営推進会議などの方法で行われているが要望や意見が少ない。	1. 率直な意見や要望を更に引き出せる機会を検討し、運営に反映させる工夫をする。	1. アンケートの実施 アンケート内容は、ミーティングで検討していく。 内容が決定したらアンケート用紙を作成し、ご家族に配布する。 アンケート回収とともにミーティングで改善策を検討し、ご家族に解答する。 12ヶ月
4	7	○運営に関する職員意見の反映 管理者は毎月の母体法人幹部との会議で状況報告やケア支援・収支等の法人バックアップ体制が構築されているが、今年度人事異動が多かった為、入居者との関係性の構築への影響と、職員の不満や不安となった。	1. 職員が辞めたり、異動にならないように、職員同士との連携を図り、雰囲気の良い環境作りをする。	1. 毎日の申し送り等で職員が意見を出しやすい雰囲気を作り、その意見に対して全職員で考え取り組んでいけるようにし職員が働きやすい職場環境を整えていく。 2. なるべく人事異動の対象にならないように、管理者が、職員の提案や意見を聞きとるようにし、法人幹部との運営会議等で人事異動についての配慮に努める。 12ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。